



1



2



3



4



5



6

①境川にEM投入！②投入を待つEM団子③ロープで木に登るツリークライミングは子供たちに大人気！④サーフィングッズが並ぶ店内⑤店内では「海の日記念」のライブも行われました。⑥参加者にはEMカレーがふるまわれました。

境川(藤沢市)

サーフショップ California

「自然と共に遊ぼう！」をテーマに、EMの投入活動だけでなく、ツリークライミングやライブ、EMカレーの試食などでイベントを盛り上げたサーフショップ California。海だけでなく、自然に触れ、自然を愛する人たちを増やしたいと、活動を続けています。

白石海岸(三浦市)

三浦市漁業協同組合婦人部

三浦市が呼びかけ人となり、三浦市漁業協同組合婦人部が中心となって白石海岸の浄化に取り組みました。2,000個のEM団子は、地元少年野球チームによって投入されました。



地元少年野球チームも参加



日頃の練習成果が見えたかな？

一色海岸(葉山町)

葉山一色海岸組合

近藤大介さんを中心とした神奈川県県会議員の方々がつくったEM団子2,800個を投入。山梨崇仁町長も参加してくださり、一色海岸がさらにキレイになるようにと願いを込めました。



EM団子づくりも体験



水着姿で海をキレイに！

逗子海岸(逗子市)

NPO法人海岸クラブ

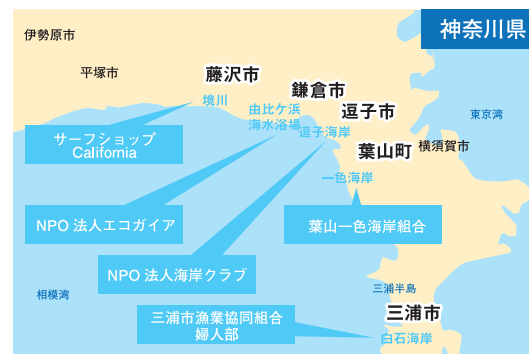
「逗子ビーチクラブ」の方々も参加し、親子で海遊びをしながら、EM団子3,500個を楽しく投入しました。



EM団子に興味しんしん



どこまで遠くに飛ばせるかな？



由比ヶ浜海水浴場(鎌倉市) NPO法人エコガイア

7月15日当日は、海の日ということもあり、多くの海水浴客にぎわっていた由比ヶ浜海水浴場。この海水浴場にあるすべての海の家で、廃水処理にEMを使用しています。

由比ヶ浜海岸への直接投入は今年初。地元の御成中学校と鎌倉学園のインターアクトクラブの生徒たちが参加。合計5,000個のEM団子(御成中学校3,500個、鎌倉学園1,500個)を投入しました。この様子は鎌倉タウンニュースやケーブルテレビなどでも取り上げられました。

同中学校教師の磯部先生は、NPO法人エコガイア理事長の信國祐介さんと20年来的関係。みかん農家出身の磯部先生は、農業で倒れたお兄さんを助けたくて、何かない

三浦半島から伊豆半島まで広がる相模湾。夏には海水浴客やマリンスポーツを楽しむ人々にぎわっています。「全国一斉EM団子・EM活性液投入」が4年目となる今年、相模湾の東部を開くように、一斉にEMが投入されました。

海と親しみ、海に恩返し。
神奈川県鎌倉市、藤沢市、逗子市、葉山町、三浦市



①「お団子ちょーだいー」と、お子さん。②「海をきれいにするぞー！」(参加者の方々)③海水浴客でにぎわう由比ヶ浜海水浴場④海水浴を楽しんでいた方々も一緒になって、みんなで海に投入しました。⑤「足元からできることをやっとう」と磯部先生⑥テレビ取材を受けるNPO法人エコガイア理事長の信國祐介さん⑦家庭排水が相模湾に流入する水路。悪臭が感じられたところにEM団子を投入。